

# 令和7年度使用中学校教科用図書採択に係る

## 第1回選定委員会議事録

- 1 日 時 令和6年5月22日(水) 14:00~16:30
- 2 場 所 東広島市役所 本館6階 会議室603
- 3 出席委員 福田委員、池田委員、新井委員、浦上委員、下野委員、神笠委員
- 4 事務局 鷹橋指導課長、高橋指導主事、井上指導主事
- 5 議事要録

<司会>井上指導主事

### (1) 開会行事

- ・教育委員会が選定委員会に対し、令和7年度使用中学校教科用図書採択に係る選定について諮問後、開会し、片岡学校教育部長が開会挨拶を行った。
- ・委員紹介、事務局紹介を行った後、鷹橋指導課長が、今回の教科用図書採択の概要(「小中学校教科用図書採択に係る選定委員会規則」「令和7年度に東広島市立学校で使用する教科用図書の採択方針」「採択までの手続き」)についての説明を行った。
- ・委員長の選出を行った。選出方法について委員に意見を図り、事務局より福田委員に委員長をお願いしたいと提案をし、満場一致で了承された。
- ・福田委員長から、委員長職務代理者として池田委員が指名され、了承された。

### (2) 協 議

- ・福田委員長が委員長席につき、挨拶を行った後、議事に入った。

(委員長) 本日協議することは、調査研究の観点と視点です。来年度から使用する中学校の各教科の教科用図書の調査研究に関する観点・視点を示すことがこの選定委員会の大きな役目でございます。調査研究に関する事項につきましては、先ほど鷹橋課長から説明があった広島県の採択基本方針で示された5つの観点と同一のものを考えておりますが、各委員の皆様いかがでしょうか。

( ) 中学校学習指導要領に示されている3つの観点のうち、まずは知識及び技能をしっかりと習得させ、知識及び技能を基に活用して、思考力、判断力、表現力等の育成をしていき、学習指導要領に沿って、しっかりと力を付けていくことが大切であると考えます。その土台となるのが主体的に学習に取り組む態度であろうと思います。そういったことを意識した観点で教科用図書を選んでいかなければならないと思います。それに加えて、分かりやすさ、13歳から15歳の生徒の興味関心を引くような、学びたいとわくわくさせるような教科用図書であるかということで、これらの観点が示されていると思いますので、この5つの観点で教科用図書の調査研究を行っていくことに賛成です。

(委員長) 賛成の立場からの意見を頂戴しました。その他いかがでしょうか。

( ) 近年、生徒は1人1台タブレットを使って学習をしているところです。近年は教科用図

書の中に二次元コードが載っていて、タブレットでそれを読んでいろいろな資料を活用していくことがあると思います。「内容の表現・表記」の観点のところの「有効な挿し絵・地図・図表などの資料等」にそれらの資料も含まれると思います。そのことも含めて適切な観点になっていると思います。

(委員長) こちらも、賛成の立場からの意見でございました。二次元コード等、ICT化への対応も含めて、いろいろな視点から学べる教科書になっているかということも含んでいるので、よいのではないかとご意見を頂戴しました。その他いかがでしょうか。

( ) 子供たちにどんな大人になってほしいかという観点を考えたときに、これらの観点を通すことによって、より世界に通用する子供たちになれるようにと思います。よって、この5つの観点は非常に大切なことだろうと思うので、よろしいのではないかと思います。

(委員長) 子供たちにこんな大人になってほしい、特に東広島市はいろいろなルーツのある方々が共に暮らす町でもございますので、共に学びながら視野を世界に広げるようなことを考えることができる子供たちになってほしいと願うということではなからうかと思います。この5つの観点が教科用図書を選ぶ上で大切な観点になるであろうという意見が続いておりますが、その他の委員さん、いかがでしょうか。

( ) よいと思います。

(委員長) では、賛成のご意見を多数頂戴できたということで、令和7年度に東広島市の中学校で使用する教科用図書の採択に係る調査研究は、広島県の採択基本方針で示された観点と同一のもので行うということにしたいと思います。

(委員長) 続きまして、この観点到に基づいて、どういった視点で教科用図書を調査研究していくかということですが、配付資料の案をご覧ください。

・委員長が案を読み上げ、調査研究の5つの観点到ごとに視点の確認を行った。

(委員長) これから、委員の皆様にごこの案でよいか議論をしていただき、調査研究の視点を決定したいと思います。ここで教科用図書の見本本を見ていただく時間を取りたいと思います。案にある視点でよいかを考えながら、ご覧いただけたらと思います。時間は15分程度取らせていただきます。

・各委員が、教科用図書の見本本を閲覧した。

(事務局) 視点につきましては、現在使用している小学校教科用図書調査研究の際と同じ視点です。

(委員長) それでは、視点について、議論を始めてまいりたいと思います。教科書をご覧になった感想も含めて、ご意見をいただけたらと思います。

( ) 観点到1について、まず、基礎・基本の定着を図る工夫がどのようにされているかということ、そして、理解を深めるための工夫ということ、二つのことが述べられているように思うのですが、そういったことをしっかりと調査してもらわなければならないと考えます。また、観点到2については、基礎・基本をうまく活用して探究的に学ぶようなストーリーになっているか、文章になっているか、構成になっているかといったことをしっかりと具体的に調査してもらわなければならないと考えます。観点到3、観点到4、観点到

5についても同様に、示されている視点で具体的に調査をしてもらう必要があると考えます。

( ) 先ほど、二次元コードのことを言わせてもらったのですが、調査員の方々がこの視点でこれから調査をしていかれるわけですが、教科書を見てみると、二次元コードがたくさんあります。二次元コードを視点の中に入れてとしたら、観点5「内容の表現・表記」の中の「有効な挿し絵、地図、図表などの資料等」の「資料等」に含まれてくると思います。それらを参考資料として教科書は位置付けています。子供たちにとっては二次元コードも実際に授業で活用していくものと捉えると、参考資料ではあるけれども、二次元コードはこの「資料等」に含めるのか含めないのかの整理が必要だと思います。子供が使うものなので、全ては難しいかもしれないけれども、調査員は、例えば同じ単元のところで二次元コードを見比べてみて、どうであるかなどを調査の範囲とするのかどうかを伝えないと、全く二次元コードを調査していない教科があったり、念入りに調査した教科があったり、教科によってばらつきが起こるのはよくないと思います。私の意見としては、全てを調査することは難しいとしても、二次元コードについて、各社の教科書を見比べるということはしていただく必要があると思います。それで、教科書が決まるわけではないけれども、観点5「内容の表現・表記」の中の一つとして入れておく方がよいのではないかと思います。ただ、視点の中に「二次元コード」という文言を加える必要はないと思いますが、いかがでしょうか。

(委員長) 今の意見以外に、論議した方がよい内容があれば、ご発言ください。

他にないようなので、二次元コードについてどのように調査するかについて、協議したいと思います。全ての二次元コードについて調査するというのは現実的ではないので、単元を決めて、各社見比べて見てみてはどうかという意見がありました。二次元コードのことについて、ご意見をください。

( ) 教科書を見て、そこに書いてあることであれば、ぱっと見て分かるのですが、二次元コードの中身は書いていないわけですから、何が書いてあるのか、どこか一つの観点でもよいから二次元コードについて調査してもらえれば、イメージ的に全体が分かるのではないと思うので、必ず調査の対象としてもらいたいと思います。

( ) 二次元コードの数が多ければよいということではないと思います。また、闇雲に二次元コードを調査していくのは現実的ではないと思います。ですから、例えば、理科の場合、この単元のこの実験のところには二次元コードで動画があってほしいというようなところをピックアップして、各社を比較してもらったらよいと思います。

( ) どこか一つの観点でよいので、二次元コードについて調査していただけたらと思います。全ての観点についての調査は難しいと思いますし、その必要もないと思います。

( ) 実際に中学校の授業では、タブレットを常に机の上に置いて、いつでも使っているような状況なのですか。

( ) 全授業ではないですが、特に国語、社会、数学、理科、英語等は、多くの場面で使って

います。毎時間毎時間どの教科でも使っているというわけではないですが。

(委員長) では、二次元コードについての議論はここまでにさせていただくということで、整理したいと思います。「二次元コード」という文言を視点のところに加えるということはない。しかしながら、それぞれの教科書について、どこか1カ所は二次元コードのことにについて調査し言及する。調査員の専門性に鑑みて単元や内容をピックアップし、調査をしていただきたい。ということについて、調査員に伝えていただくということによろしいでしょうか。

( ) この教科書会社は理解を深める工夫として二次元コードを活用している、この教科書会社は主体的な学びを促す工夫として二次元コードを活用しているといったように、どれかの観点で調査報告書に表記していただければよいと思います。

(委員長) 観点5の中の「有効な挿し絵、地図、図表などの資料等」に絞った方がよいのではないかという考えと、どこかの観点で調査報告書に記載すればよいのではないかという考えが出ております。私としては、「有効な挿し絵、地図、図表などの資料等」として、二次元コードについて調査をしていただき、その結果、それ以外の観点のところに記載した方がよいと思われた場合には、そのようにしていただいても構わないのではないかと考えるのですが、いかがでしょうか。

( ) よろしいです。

(委員長) その他、何かご意見はございますか。

おおむね意見が出尽くしたようですので、まとめたいと思います。事務局から提案のあった観点及び視点について、選定委員会で確認をしたものに基づいて調査員に調査をお願いしたいと思います。補足として、二次元コードのことは、観点5の中の「有効な挿し絵、地図、図表などの資料等」の「資料等」のところに含まれるものとして考えて、各教科書会社で1カ所は調査し、どこかの観点で報告書に記載してもらうように伝えようと思います。いかがでしょうか。

( ) よろしいです。

### (3) 閉会行事

- ・ 第2回選定委員会を7月8日(月)に実施することを決定した。
- ・ 鷹橋指導課長が閉会挨拶を行った。